



第 26 回例会報告 (2月16日)

【出席報告】

・会員数 53名
 ・当日出席率 77.08%
 ・出席数 38名
 ・前々回修正出席率 100%
 ・欠席数 15名

<欠席会員>阿部、原、平田、冠、松木(久)、森岡、中村、佐伯、坂本、重松、竹田

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、光藤、白石

<2/2 欠席補填>(1/23 今治北)木村、村上(裕)、大河内、八木(伸)(1/24 今治南)原、冠、桑森、松本、岡本、佐伯、辰巳、山本、吉武(2/13 今治北)檜垣(俊)、平田、中村、竹田

◆**会長報告**・米山記念奨学会より、田中会員へ米山功労者感謝状が届きましたので贈呈します。

◆**幹事報告**・清掃奉仕・早朝例会のご案内：3月30日(木)吹揚公園を清掃。早朝6時30分清掃開始。7時例会。パン・飲み物をご用意しております。雨天の場合は例会のみ開催となります。ロータリーバッジの着用をお願いいたします。

・ロータリー手帳ご希望の方は回覧にご記入下さい。

職業奉仕委員会アワー

◆**岡本化成株式会社 代表取締役会長 岡本昭雄様『会社を潰さないためには』**：ロータリーの職業奉仕、会社を潰さないようにする

というのは、(1)自分の職業を天職だと思う。思わないとおそらく職業奉仕はできないのではないかと思います。(2)職業を通じ、人のため、社会のために役立つ。(3)その業務を行うにあたり人間の本性・本能・欲望の悪い部分を抑え、善の部分を実行する。法に触れない倫理観等である。▼他人の債務の保証人になってはいけない。父親が戦後ゴム工業を始め、その後綿布やタオルの仕事もやっていた。その時に知人の借金の保証人になったことで、工場・住居を失うことになった。祖父の空き家に移り住んだ。織機の権利を持っていたのが幸いし、権利を売り、何とか凌ぐことができた。二年後にポリエチレン袋を作る仕事をしようと、技術屋の父が設計し、鉄工所に頼んで機械を作ってもらいフィルムを作った。約60年前に「岡本化学工業所」という会社を立ち上げた。父親は元々繊維を扱う勉強をしていたので、フィルムからテープ



状のものを作ろうと研究を始めた。その5年後に東予市に1万5千坪の工場を建てた。しかし銀行の借り入れだけでは資金が足りなかったため、仕入れ先や売り先から資金を調達するなど非常に苦労した。▼工業所有権を有効に使う。特許・実務・商標が確立しやすい弁護士を選ぶ。特許を10件くらい出していたが、松山の弁護士が2件しか出願していなかった。大阪の弁護士に依頼しなおし、手続きをしたがすでに競合会社がたくさん出していた。対策として、特許を出す前に「特許申請中」と書いて商品を出すことだ。他社のカタログを見て、ヒントにして新商品を開発したこともある。防衛特許も出す必要がある。後悔したくない場合は公証役場で開発実績の日付を確定しておく。▼企業環境の変化に対して変革する。地球に生命誕生以来、生き残った種は、大きいからではなく、強いからではなく、環境の変化に対応できたからである、というダーウィンの言葉がある。企業も同じで常に新しいことをしていかなないと沈没する。一つの商品の開発に10年かかっても、売り上げ予想に反して10分の1しかないこともあった。時間がかかろうが新しい事に取り組んでいかなければならない。▼製造力・営業力・開発力・情報力の拡充をする。昔は良いものを作れば売れたが、今は新しい商品・サービスを次々と開発・努力を続けなければならない。

<ゲスト>岡本化成株式会社 代表取締役会長 岡本昭雄様<今治南RC>

次回例会(2月23日)

【ロータリー創立記念例会】

<配偶者誕生祝> 平尾浩一郎氏(2/25) 辰巳和久氏(2/28)

<入会記念日祝> 平田勝豪氏(3/1)

〔俵屋〕